

大学図書館を使ってみよう

可児市にある大学 岐阜医療科学大学 可児キャンパス図書館

昨年から岐阜医療科学大学との連携が始まりました。
市民が大学図書館の本を借りることができます。



借りの方法① 可児市立図書館で借りる

大学図書館の本を、可児市立図書館を通じて借りることができます。(可児市立図書館の貸出カードが必要)
本館または分館で、予約申込用紙に記入してお申込みください。
貸出期間は2週間、冊数は2冊までです。
(可児市立図書館の利用冊数に含まれます)

借りの方法② 大学図書館に直接行く

可児キャンパス図書館で、閲覧できます。貸出可能資料であれば、1人2冊まで、2週間借りることができます。
入館時に、ご自分の身分証明書(住所のわかるもの)をご提示ください。
詳細は、大学図書館 HP「学外の方へ」
<http://www.u-gifu-ms.ac.jp/library/use/outside/> をご覧ください。

住所: 可児市虹ヶ丘 4-3-3
TEL: 65-6555
通常開館時間:
月～金曜
9:20～19:30
短縮開館時間(長期休暇中) 16:30 まで

職員のおすすめ《この書き手に注目!》

益田 ミリ

(ますだ みり 1969年大阪府生まれ)
イラストレーター。絵本『はやくはやくっていわないで』(ミシマ社)で産経児童出版文化賞・産経新聞社賞を受賞。他の著書に『かわいい見聞録』(集英社)、『小さいコトが気になります』(筑摩書房)など。

今回ご紹介するのは『永遠のおでかけ』(毎日新聞出版)です。父親や叔父など大切な人の死を通して、著者が感じた悲しみとその先にある未来について書かれたエッセイです。

私がこの本を手にしたのは、父を亡くして1年ほど経った頃でした。悲しみに打ちひしがれた日々も過ぎ、でもふとした瞬間に生前の父のあれこれを思い出し、懐かしんだり後悔したり。大切な人の死に対峙した時の著者の想いは、自分とよく似ていて共感を覚えました。

遠くない将来、誰もが経験する親しい人との別れ。一方、生きている限り人はお腹もすくし腹も立つ。そんな当たり前の日常が宝物なんだと気付かされます。また、淡々と綴られる文章からは、命ある限り誰にも必ず訪れる死に対し、必要以上に怖がらなくてもいいという確かな安心感が得られます。著者の優しさが心に沁みる本です。

(帷子分館 磯道)

斉藤 洋

(さいとう ひろし 1952年東京都生まれ)
児童文学作家、ドイツ文学者。『ルドルフとイッパイヤッテナ』(講談社)で講談社新人賞を受賞。『ルドルフともだちひとり』で野間児童文芸新人賞、路傍の石幼少年文学賞受賞。他の作品に『ジーク』(偕成社)、『西遊記』シリーズ(理論社)など多数。

『白狐魔記』シリーズ第1巻『源平の風』(偕成社)をご紹介します。

白駒山の仙人の弟子として修行し人間に化けることが可能となった狐は、白狐魔丸という名を仙人から授かります。

まだ狐だった頃、兵士に追い回されていた時、狩りをしていた義経に偶然助けられたのが最初の出会いです。歳月は流れ、白狐魔丸は、落ち延びている義経とその家臣たちに再び出会います。しばらくは行動を共にしていましたが、義経を逃がすため白狐魔丸は義経に化け追手を振り回し、そのまま白駒山へ戻って行きました。

彼が日本史上の大事件や英雄たちと遭遇し、人間がなぜ互いに殺しあうのかという疑問の答えを探し、時を旅する大河ファンタジー。現在7巻まで刊行、第4巻『戦国の雲』では信長が登場します。

(本館 溝口)

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
歴史・伝記、地理			
204/フ/1	スクエア・アンド・タワー 上・下	ニーアル・ファーガソン／著	東洋経済新報社
	垂直の階層制か、分散型のネットワークか？ 古代から現代までの歴史を、階層制とネットワークという2つの組織形態と両者のダイナミックな相互関係の観点から考察。上は、王家による階層制の復興などを取り上げる。		
289.1/ア/	明智光秀の足跡をたどる旅	「明智光秀の足跡をたどる旅」製作委員会／著	東京ニュース通信社
	大河ドラマ「麒麟がくる」で注目される戦国武将・明智光秀。謎の部分も多い幼少期を含め、岐阜・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫ほかの光秀ゆかりの地を訪ね、その魅力を紹介する。		
289.1/ア/	麒麟がくる(NHK 大河ドラマ歴史ハンドブック)		NHK 出版
	NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」をより理解するための歴史ガイド。明智光秀の活躍した時代を、最新研究を踏まえて徹底解説する。人物相関図、「麒麟がくる」の時代考証を担当する小和田哲男のインタビューも収録。		
289.1/ア/	足利義輝・義昭	山田康弘／著	ミネルヴァ書房
	戦国時代末期の足利将軍、義輝・義昭。滅びゆく将軍家を立て直さんと、ふたりは奮闘した。彼らはどのように戦ったのか、そして、なぜ勝てなかったのか。知られざるふたりの「生きざま」を、平易な文章で明快に描き出す。		
289.1/ア/	光秀の言い分	岳真也／著	牧野出版
	明智光秀が起こした「本能寺の変」をはじめ、彼の生涯は謎だらけ。果たして彼は天下の大悪人なのか？「通説」「新(真)説・異説」「光秀の言い分」という3つの視点から、光秀の生涯を解き明かす。		
291.0/メ/	目指せ!全国制覇御城印ガイド	萩原さちこ／監修	徳間書店
	毛筆で城名を書き、ゆかりある城主の家紋や花押などの印がデザインされた御城印。全国の城の御城印を、城の情報や豆知識とともに紹介する。		
社会			
336.4/シ/	話しベタさんでも伝わるプレゼン	清水久三子／著	翔泳社
	緊張をコントロールできれば、プレゼンはずっとラクになる! 5千人の人材育成に携わった著者が、「話しベタさん」に向けて社内会議や報告会、商談で使えるプレゼンテクニックを紹介。各章に“最終的なゴール”も記載する。		
367.7/ヒ/	老〜い、どん!	樋口恵子／著	婦人之友社
	人生の最終段階の幸福のために何をなすべきか。満身創痍ならぬ満身疼痛の「ヨタヘロ期」をよるめきながら直進している87歳の著者が、老いの現実と覚悟を伝える。		
391.6/コ/1	シークレット・ウォーズ 上・下	スティーブ・コール／著	白水社
	「9.11」以降、アフガニスタンとパキスタンを舞台に、アメリカ・CIAなどのインテリジェンス機関や各国政府・軍が繰り広げた「見えざる闘い」。上は、2001年から2009年まで、下は、2010年から2014年までを、圧倒的な臨場感と情報量で描く。		
自然科学・医学			
471.7/キ/	珍奇植物生態入門	木谷美咲／著	榎出版社
	化ける、毒を持つ、臭いを放つ、奇行に走る…。姿形だけではなく驚くべき生存戦略をとった植物の驚異の生態を大きな写真とともに紹介。毒キノコ対処マニュアル、ワクサカソウヘイのエッセイ、廃墟に宿る植物のルポなども収録。		
493.7/オ/	ネオサピエンス	岡田尊司／著	文藝春秋
	IT革命は、心の絆を求めない新人類を産んだ。親密な関係を必要としない回避型人類の数が、共感型の旧人類を上回るとき、一体何が起こるのか。その誕生を目の当たりにしてきた精神科医が、すぐそこにある未来を予言する。		
技術・家政			
521.8/シ/	首里城 歴史をひもとき写真で解説する「首里城のすべて」		沖縄タイムス社
	2019年10月31日、正殿はじめ主要棟が全焼した那覇市の首里城。その様子のほか、首里城がたどった歴史、首里城でよみがえる王朝文化、ありし日の姿などをオールカラー写真で収録。		

588.5/ハ/	発酵はおいしい!	ferment books/著	パイインターナショナル
	パンや酒などの身近な食品をはじめ、アジア各国でつくられている様々な魚醬やイヌイットのつくるキビヤックなど、世界中の発酵食品約 250 点をイラストで解説。家庭で簡単に「醸せる」レシピも約 60 種類掲載。		
産業			
629.7/ナ/	キヨミさんのシニアの庭あそびアイデア	長澤淨美/著	農山漁村文化協会
	庭づくりのアイデアで人気のブロガーが、シニアになって実践する“無理をしないラクラクガーデニング”を紹介。手間のかからない植物選び、草取りや水やりなど日々のお手入れを簡単にする方法や、お得なタネとり等を伝える。		
686.2/ナ/	小さな鉄道のぶらり旅	長屋良行/著	ゆいぽおと
	鉄道の歴史を訪ね、今日までの変遷に思いをはせよう! 天竜浜名湖鉄道、遠州鉄道、伊勢鉄道、信楽高原鐵道…。東海地区の小さな鉄道 10 路線の歴史、沿線の旅、車両、路線図などを紹介する。		
芸術			
706.9/ア/	あいちトリエンナーレ「展示中止」事件	岡本有佳/編	岩波書店
	国内最大の芸術展「あいちトリエンナーレ 2019」で何が起きたのか。国家のみならず「人びとのヘイト」からどう表現を守るのか。事態の経緯を記録し、炙り出された日本社会そのものの不自由さを問う。		
707.9/シ/	美を見極める力	白洲信哉/著	光文社
	いまブームの日本美術。西洋美術との大きな違いは、実際に使うことで「美」を育てていくところにある。「特異な美」の深みへといざなう、目利きになるための入門書。カラー写真も豊富に掲載。		
726.6/ヨ/	ものは言いよう	ヨシタケシンスケ/著	白泉社
	絵本作家ヨシタケシンスケの絵本創作の秘密がすべて詰まった一冊。自身を徹底分析したイラスト解説&ロングインタビューのほか、お気に入りの本、絵本のネタ帳など、お宝資料も満載。		
音楽、芸能			
764.3/セ/	生誕 250 年ベートーヴェンの交響曲・協奏曲	音楽の友/編	音楽之友社
	生誕 250 周年を迎える“楽聖”ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェンの交響曲と協奏曲にスポットをあて、名指揮者や演奏家はその魅力を語り、音楽評論家が作品、名盤を紹介する。		
772.1/ヤ/	あなただけの、咲き方で	八千草薫/著	幻冬舎
	品位は、ちょっとだけの無理から生まれる。女優の八千草薫が、装いから、人間関係、大切にしたい日本語、生き方まで、野に咲く花のように自分らしく生きるヒントを紹介する。		
日本文学—小説			
913.6/イシ/	清く貧しく美しく	石田衣良/著	新潮社
	30 歳非正規社員の堅志と、28 歳パートの日菜子。この冷酷な世界でふたりの幸せだけは永遠と信じていた。だが…。恋愛小説の名手が、現代の切実な恋の行方を描く。		
913.6/ウエ/	梅と水仙	植松三十里/著	PHP 研究所
	わずか 6 歳の娘をアメリカに送り込んだ父、17 歳で帰国後、父との葛藤、周囲との軋轢に悩む娘…。女子教育の先駆けとなった津田梅子とその父の生涯を描いた、書き下ろし歴史小説。		
913.6/クサ/	オカシナ記念病院	久坂部羊/著	KADOKAWA
	離島の医療を学びに「岡品記念病院」にやってきた研修医の新実一良。ところが先輩医師や看護師たちは、患者が求めなければ重症でも治療を施そうともしない。反発心を抱いた一良は…。		
913.6/シノ/	岐山の蝶	篠綾子/著	集英社
	斎藤道三の娘・帰蝶は、従兄・明智光秀に好意を寄せていたが、織田信長との縁談が進められることに。帰蝶、信長、光秀…それぞれの運命は複雑に絡み合い…。強く、美しく生き抜いた女性を鮮やかに描いた時代小説。		
913.6/ツジ/	朧どもえ	辻原登/著	中央公論新社
	甫とちづるはセックスレス夫婦。ある日、ちづるは年下のネイリスト可奈子に誘われて、性愛の関係を結ぶ。さらに甫と旧知の毬子と意気投合したちづるは、可奈子を毬子に紹介し…。		

913.6/ドウ/	インタビューズ	登場瞬一／著	河出書房新社
	平成元年。新聞記者の俺は大学時代の友人のアドバイスで、これから始まる平成全ての大晦日に、その年一番印象的だった事件や出来事を聞くインタビューを行うことを決め…。100人の架空のインタビューで繋がる物語。		
913.6/ナカ/	騒がしい樂園	中山七里／著	朝日新聞出版
	埼玉県の片田舎から都内の幼稚園に赴任してきた幼稚園教諭・神尾舞子。待機児童、親同士の確執など様々な問題を抱える中、動物の惨殺事件が立て続けに発生。やがて、事態は最悪の方向へ。		
913.6/ナガ/	風間教場	長岡弘樹／著	小学館
	警察学校第百二期短期課程の教官を務める風間公親に、校長の久光が命じたのは、「退校者ゼロ」の模範教場を作ることだった。風間はミッションをクリアできるのか!?		
913.6/ハラ/	まずはこれ食べて	原田ひ香／著	双葉社
	超多忙なベンチャー企業に雇われた家政婦。心がほっとする彼女の料理に、不規則な生活を送る社員たちは、徐々に自分の生活を見つめ直し…。滋味溢れる連作短編集。		
913.6/ヤツ/	桔梗の旗	谷津矢車／著	潮出版社
	明智光秀の息子、十五郎(光慶)と女婿・左馬助(秀満)から見た、知られざる光秀の大義とは? 鬼才が描く、明智家二代の父子の物語。		

日本文学—エッセイ

914.6/アガ/	老人初心者の覚悟	阿川佐和子／著	中央公論新社
	老人若葉マークの踏んだり蹴ったり…だからなんだ! 「高齢者」の仲間入りをしたアガワが、ときに強気に、ときに弱気に、老化と格闘する日々を綴る。「捨てる女」「比較の力」など全42編を収録。		
914.6/イジ/	大人のカタチを語ろう。	伊集院静／著	集英社
	仕事とは、生きるための人間の行動なのである。大人になりきれない者たちに向け、作家・伊集院静が「修羅場、絶望、苦節の中で見つけたもの」を説いた珠玉のエッセイ。		

本館 1 階 展 示 の ご 案 内

■ 2 / 1 (土) ~ 27 (木) ■

がんを防ぐための新12か条展

2人に1人はかかると言われているがん。がんの原因の多くは、たばこや飲酒、食事などの生活習慣にかかわるものだとわかっています。今回はがんの予防法についてご紹介します。



■ 2 / 29 (土) ~ 3 / 17 (火) ■

難病の日図書展

RDD (Rare Disease Day) とは、希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指した、毎年2月最終日に世界中で開催されるイベントです。難病について知るための本をご紹介します。

貸出カードの登録内容を確認します

図書館の貸出カードの有効期限は3年です。有効期限が過ぎた場合は、住所の証明できるものをご提示ください。ご本人がご来館ください。高校生以下の方は、保護者の方の証明でも可能です。有効期限が切れても、貸出・予約等はできますが、ホームページ上での貸出更新ができません。また、期限から3年を経過すると、カードは除籍になりますのでご注意ください。

開館時間 【本館】 平日 10:00~19:00、
土日祝 10:00~17:00
【分館】 全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
2月 3,10,17,24,28日

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2020年2月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。